

No.	意見の要旨	市の考え方
1	あじさい館、長興寺、南園寺、本鹿島など特徴を持った施設、寺社や花の道などが点在しているが、観光面で自転車活用推進計画に組み込むには少し工夫が必要と思います。また、観光的価値をもう少し高くする工夫も必要と思います。 歴史博物館などに地域の歴史や民話などに詳しい人材が多いと思われるので、これらの方々の知恵を借りて、自転車活用による地域の活性化を検討すると良いと思います。	民間事業者を含め、地域の歴史等に精通した方々との連携をしつつ、サイクリングガイドの育成や本市の特徴ある観光資源を活かしたサイクリングコース、観光コンテンツの検討を進めてまいります。また、積極的な情報発信により観光資源や取り組み内容の周知を図ります。
2	地域の特徴を分析した上で新規ビジョンを構築し、順次実行していくことが必要と思います。	今後の具体的な検討を進めていくうえで参考とさせていただきます。
3	若い世代が中心になって、一度自転車目線で走ってみて、各地域に隠れている活性化の種を取り上げ、次世代に開花するように活動したら良いと思います。	本計画に記載の「自転車通勤の促進」といった取り組みをはじめ、日常的に自転車を活用する機会がこれから増加していくと、各地域に隠れている資源や、自転車活用の促進へ向けた課題など、新たな発見も増えていくのではないかと思います。 PDCAサイクルに基づいて計画を見直す際には、新たな発見を踏まえた内容を取り入れていけるよう努めてまいります。
4	霞ヶ浦ブランドの魅力ある果物、農水産物の加工品を作り出す企画も重要であると思います。	本市の農水産物を活かしたメニューや商品の開発などについては、本市が策定している「歩崎地域観光振興アクションプラン」をはじめ、既に取り組みを始めています。今後も、自転車の活用を踏まえながら検討を進めてまいります。